学校番号	３１８

令和８年度　芸術科〔美術〕

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・与えられたテーマ、自己設定のテーマに沿って制作していく上での難しさと面白さを体験して、創造することの醍醐味を学習する。
・多様な美術について、自分なりの感じ方や表現を深めていく。
・歴史的財産としての美術を「鑑賞」し、現代を表現する手がかりとする。
特に、２年次では「自由制作」が中心課題となります自由な発想で各自、自分の制作したいものにチャレンジして欲しいと思う。

2　学習の到達目標

美術Ⅱは美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てる。
（ａ）造形活動を通じて知識と技能を高めて、造形的思考の錬磨を身につける。
（ｂ）実技を経験する中で、常に思考・判断しながら表現していく力を学んでいく。
（ｃ）常に好奇心を持ち、主体的に取り組む努力を身につけ、学びに向かう力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	美術の創作活動の難しさや面白さを経験する。 多様な美術の表現方法や、特に日本美術の特色魅力に関心興味を持つ 常に主体的に創作活動に取り組もうとする。 意欲的態度で制作することを学ぶ。	感性や想像力を働かせて、造形的思考する力を養う。 自らのテーマを生成錬磨してより創造的な構想にチャレンジする。 思ったようにいかないことから常に学ぶ態度を養う。	創造的な美術の表現をするために、主体的に取り組む努力をする。 必要に応じて表現方法を工夫していく。 素材の特性を可能な限り理解していく。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鉛筆表現	模写 （写真） 写真の鉛筆模写練習	a：辛抱強く写真をよく観察して、技術を磨いているか。 b：油彩写実表現やカメラの歴史を学習し、理論をよく理解し、客観的な判断で表現しようと創意工夫している。 c：グリッド線による正確な写真模写について関心を持って主体的に取り組んでいる。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 片付け、清掃
	油絵模写	B6サイズ、キャンバスボードに、自分の思い出の写真を油彩模写	a：写真そっくりに描く技能を身につけようと努力している。 b：微妙な色彩の混色に留意しながら客観的な判断による表現が創意工夫されている。 c：リアルな写実表現に関心を持ち主体的に制作に取り組んでいる。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 片付け、清掃
2学期	自由制作	東日本大震災およびそれ以降の災害などで、被災された地域、人々への油絵混合技法作品による高校生の応援歌、総称して「東北へのエール」 現代美術作家、大竹伸朗氏の制作ヴィデオを鑑賞、ミクストディアについて学習する 壁掛け粘土オブジェ制作	a：色彩や構成を工夫しながら、メッセージをいかに強く伝えることができるのか、技術の練磨を欠かさないでいる。 b：油彩表現を基本としながらも混合技法の魅力と可能性を表現しようと創意工夫している。 c：風化していく記憶を、常に関心を持って再構築し、作品にしようと主体的に取り組んでいる。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 片付け、清掃

	自由制作	自分や自分達のグループで作りたいものを、材料からすべて準備をして制作する 制作内容は無限大 案を練って考え、準備をし、制作していく創作活動の難しさと醍醐味を経験する 山本高校美術選択者のハイライト的制作である 十人いれば十通りの正解がある造形世界の魅力を体験する	a: 現代作家の作品や制作スタイルを理解し、参考にしながら自分の技術の向上をめざして努力している。 b: ミクストメディアの技法に、魅力と可能性に持ち、オリジナルのものを思考表現するために創意工夫している。 c: 修了制作となる「自由制作」に、何を作るか好奇心を持ち主体的にチャレンジしている。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 鑑賞態度 片付け、清掃
3学期	自由制作	準備、片付け、掃除に力点を置いている たとえ少し未完成であっても、制作態度、内容が充実しておれば、高い評価をつける 「もの作り日本」をソフト面で支える「美術」についても、制作しながら考える授業である	a: 現代作家の作品や制作スタイルを理解し、参考にしながら自分の技術の向上をめざして努力している。 b: ミクストメディアの技法に、魅力と可能性に持ち、オリジナルのものを思考表現するために創意工夫している。 c: 修了制作となる「自由制作」に、何を作るか好奇心を持ち主体的にチャレンジしている。	提出作品	提出作品 制作意図	作品の完成度 鑑賞態度 片付け、清掃

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度